

## 戦争反対！ 安保関連法案撤回！ シリーズ⑫

### 同盟国との友好のため安保法制は必要なの？

9月19日未明、「安保関連法案」が自民、公明などの賛成多数で強行採決されてしまいました。しかし、この法律が永遠に続かないように、手を打たなければなりません。今回は、安保関連法の賛成意見の第3段として、「同盟国との友好関係のため、安保関連法は必要」という意見について考えましょう。

まず、同盟国といえば、真っ先に思い浮かべるのが米国でしょう。勿論、同盟国との友好関係は大切でしょう。ところで、もし安保関連法が成立しなかったとしたら、米国との友好関係が崩れると思いますか？ そもそも、同盟国とは何でしょうか？ 軍事関係を結ぶだけのものでしょうか？ 経済交流（非軍事）も大事な事柄です。特定の国と軍事面で結束して、他の国を排除するような思想は、まるで派閥の勢力抗争にしか思えませんよね。

日本は、アジアの中に位置しています。まずは、アジアの国々との友好関係を強化すべきだとは思いませんか？ 米国との軍事関係を強化すれば、逆に日本周辺の国々との緊張関係をますます悪くするだけなのです。

